

* 戦争法案ストップ! 各地で春名さん奮闘 *

四国ブロック news no.13

2015.09.01

日本共産党国会議員団四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目 4-19
☎:088-826-3560 FAX:088-823-7076 Email: staff@jcp-sikoku.jp

abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no!

◆◇8・30戦争法案廃案・高知行動 雨をついて1500人◆◇

30日、春名なおあきさんは、高知市の丸ノ内緑地で行われた「戦争法ストップ県民集会パートⅢ」戦争法案廃案全国行動に呼応する高知県民集会に参加。集会後、自民党県連前などをデモ行進しました。



安保法制に反対する高知ママの会、ピースパイオニアーズの青年が決意表明。自らの言葉で思いを語る姿に共感が広がりました。最後尾からコールする



春名さんに、若いカップルが「私たちがいっしょに歩いていいですか?」と駆け寄る場面も。

25日、春名さんは、愛媛県松前町議選告示日に金沢ひろしさんの第一声を終え、台風の風にあおられながら高速バスで高知へ。退職婦人教職員後援会のつどいに参加。教職員の戦争法案反対アピールに現在150人が賛同を寄せているとのこと。日高村では、野村重夫議員と党勢拡大。



夕方から須崎市での「戦争法案を考える夕べ」で講演。閉会后、春名さんがこれまで何度か入党を誘ってきた50代の男性に「平和か戦争かが問われている今、平和の綱を握ってほしい」と改めて訴えると、「入るなら今でしょう」と入党を決意。

◆◇名譽の戦士などするな 必ず生きて帰って◆◇

27日、小豆島でのつどいに田辺健一香川選挙区予定候補と参加した春名さんは、「二十四の瞳」の大石先生は戦場にとられる教え子に『名譽の戦死などするな。必ず生きて帰って』と声を潜めて伝えた。今は声を潜めることなく戦争反対と言え。勇気を出して声をあげましょう」と訴えました。参加の女性(70)は「戦争だけはさせないように、共産党には頑張してほしい」と期待を寄せました。



高松市では支部会議やつどい、街頭演説、戦争法案反対のリレートークに参加。観音寺市の演説会では、春名さん田辺さんの訴えに女性2人が入党を決意しました。

高松市では支部会議やつどい、街頭演説、戦争法案反対のリレートークに参加。観音寺市の演説会では、春名さん田辺さんの訴えに女性2人が入党を決意しました。